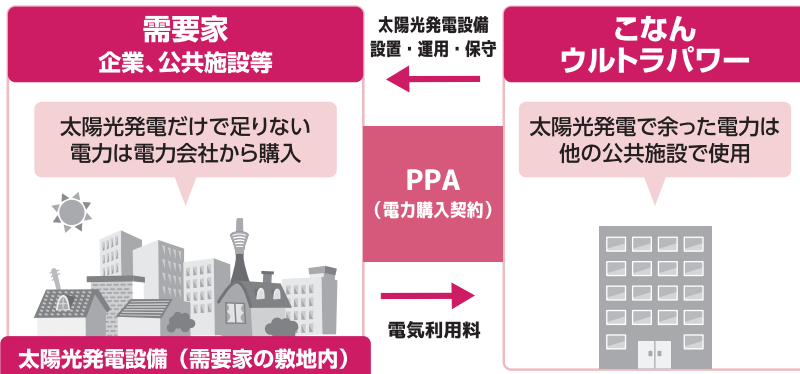


# 自然エネルギーで地域を元気に!

こなんウルトラパワーは湖南省と湖南省商工会、市内民間企業が中心となって平成28年5月に設立した地域に根差した電力会社です。



## 市内事業所の皆さんへ

こなんウルトラパワーでは、国が発表している「地域脱炭素ロードマップ」で重点対策として掲げている自家消費型太陽光発電設備の導入を促進すべく、PPA事業のご提案をしています。基本的に初期投資はゼロで、電気料金とCO<sub>2</sub>排出の削減等が期待できます。ぜひ相談ください。



電話での問い合わせは

☎0800・800・5084

午前9時～午後6時(土曜・日曜日・祝日を除く)

<https://konan-ultra.de-power.co.jp>

## コナン市民共同発電所 7月の発電結果

**初号機** 発電量: **2,135kWh**  
バンバン発電所 売電額: **93,940円**  
設備容量 20.8kW

一般家庭 約7軒分

**貳号機** 発電量: **11,357kWh**  
甲陸発電所 売電額: **499,708円**  
設備容量 105.6kW

一般家庭 約38軒分

**参号機** 発電量: **1,698kWh**  
十二坊温泉 売電額: **59,769円**  
ゆらら発電所 設備容量 16.3kW

一般家庭 約6軒分

**四号機** 発電量: **2,759kWh**  
柑子袋まちづくり 売電額: **97,116円**  
センター発電所 設備容量 23.6kW

一般家庭 約9軒分

※ 1軒あたり月間電力使用量=300kWhで換算

## すすめ! みんなのSDGs



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

湖南省は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

## 10月は食品ロス削減月間です

食品ロスとは、まだ食べられるのに廃棄される食品のことです。日本では、年間約522万トン(令和2年度推計、家庭から約247万トン、事業者から約275万トン)もの食品が破棄されています。家庭で発生する食品ロスは、大きく3つに分類されます。

### ①食べ残し

食卓にのぼった食品で、食べ切れずに廃棄されたもの

### ②直接廃棄

賞味期限切れなどにより使用・提供されず、手つかずのまま廃棄されたもの

### ③過剰除去

厚くむき過ぎた野菜の皮など、不可食部分を除去する際に過剰に除去された可食部分

### 食品ロスを減らすためにできること

- 買い物の前に冷蔵庫の中の在庫を確認したり、食べきれないほどの食材を買いすぎたりしないようにしましょう。すぐに食べる商品は、賞味期限や消費期限の長い商品を選択するのではなく、陳列順に購入しましょう。
- 食べられる量だけ作るようにしましょう。また、食材が

余ったときには、使い切りレシピを検索してみましょう。

- 食べきれなかった食品は、冷凍などの傷みにくい保存方法を検討しましょう。また、保存した食べ残しを忘れないように、冷蔵庫の中の配置方法を工夫しましょう。
- レストランなどでは食べきれない量の注文を心がけましょう。残ってしまった場合には、持ち帰りができるか確認してみましょう。
- 買いすぎて食べきれない場合や、贈答品が余る場合には、フードドライブなどへの寄付やお裾分けを検討しましょう。

食品ロス削減に取り組むことは、食料についてだけでなく、エネルギーや資源の無駄を減らすことにつながります。



今月は環境政策課が担当しました。

☎環境政策課(東庁舎) ☎71・2326 ☎72・2201